

J R 東日本労働組合

NAGANO

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



2019年 2月27日 No. 303

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：臼井幸一

編集：情宣部

長野地本第6回地方委員会開催！

2019春闘



2月23日、「JA長野県ビル」において総勢85名（+子供2名）を超える参加者のもと、長野地本「第6回地方委員会」を開催しました。第6回定期大会以降の運動の総括と<メインスローガン>「安全で働きやすい職場風土を構築し、社会から信頼される労働運動を推し進めよう」を柱とした第7回定期大会までの活動方針を参加者全員で確認しました。



臼井地本執行委員長からはあいさつで、①社友会の動向や変革2027の勉強会について②春闘要求方針や社員の7割近い人が非組合員という中で、JR春闘のたたかい自体が危うくなっている事への危機感について③長野駅での組織拡大や今後の組織強化・拡大についてなどが述べられました。



議長には長野支部の関澤亮さんが選出されました。質疑では6名から「事務業務体制の見直しについて」「小海線の業務委託の問題について」「過半数代表選について」「春闘について」「地本旗開きについて」「新幹線統括本部に変わることによる問題について」「長野総合車両センターのキ列車の問題について」「営業職場の要員問題について」「中央線のあずさの停車駅変更の伴う

お客様からの意見や乗車券、回数券の変更、廃止による問題について」「組織強化・拡大について」など、多岐にわたる発言がなされました。



<サブスローガン>

1. JRグループで働くすべての労働者の「死亡事故・重大労災ゼロ」に向け、安全風土の確立と風通しの良い職場をつくりだそう！
1. 労働条件の維持向上をめざし、「JR30年 あらゆる労働条件・労働環境の職場総点検行動」を通じて、誰もが働きやすい職場をつくりだそう！
1. 労働運動を全ての職場から実践し、組織の強化・拡大に取り組もう！
1. 労働組合の原点に立ち返り、全組合員が発信者となり、2019春季生活闘争を全職場から大きくつくりだそう！
1. 平和憲法と民主主義を守るため、あらゆる戦争政策に反対しよう！

当面する活動を全組合員の総力で推し進めていこう！